令和 5年中に増加した資産を記入してください。

※新規申告の方は全資産を記入してください。

令和 6 年度

種類別明細書（増加資産・全資産用）

※ 所有者コード ※	所有者名	枚のうち	枚目
記入不要	射水 太郎	1	1

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月 年号	年	月	取得価額(イ) 十億 百万 千 円	耐用年数	減価償却率(ロ)	価額(ハ) 十億 百万 千 円	※課税標準の特例 率	コード	※課税標準額 十億 百万 千 円	増加事由	摘要
01	1	記	広告用構築物	1	5	2	1	5 000 000	20	0.	記入不要				1・2 3・4	申告もれ分
02	2		ボイラー設備	1	5	5	4	3 000 000	10	0.					1・2 3・4	
03	6	入	応接セット	1	3	63	3	1 500 000	8	0.					1・2 3・4	○市から
04	6		ルームクーラー	2	5	5	3	1 000 000	6	0.					1・2 3・4	
05	6	不	机	20	5	5	3	2 000 000	15	0.					1・2 3・4	
06	6	要	ファクシミリ	1	4	30	9	1 000 000	2	0.					1・2 3・4	中古
07										0.					1・2 3・4	
08										0.					1・2 3・4	
09										0.					1・2	
10										0.						
11										0.					1・2 3・4	
12										0.					1・2 3・4	
13										0.					1・2 3・4	
14										0.					1・2 3・4	
15										0.					1・2 3・4	
16										0.					1・2 3・4	
17										0.					1・2 3・4	
18										0.					1・2 3・4	
19										0.					1・2 3・4	
20										0.					1・2 3・4	
			小計													

資産の種類を番号で記入してください。
1.構築物
2.機械及び装置
3.船舶
5.車両及び運搬具
6.工具、器具及び備品

資産を実際に**取得した年号 年 月**を数字で記入してください。

年号は、
昭和 → 3
平成 → 4
令和 → 5
と記入してください。

取得価額を記入してください。

○「取得価額」は、資産を取得するために通常支出すべき金額(引取運賃、荷役費、運送保険料、購入手数料、据付費その他当該資産を事業の用に供するために直接要した費用を含みます)をいいます。

○いわゆる圧縮記帳は認められていませんので圧縮額を含めた実際の取得価額を記入してください。

耐用年数を記入してください。

増加事由
該当するものを○で囲んでください。

1.新品取得
2.中古品取得
3.移動による受入れ
4.その他

特記事項があればその旨を記入してください。

全資産を申告される方は、新たに取得した資産が分かるよう、増加事由欄または摘用欄をご記入ください。

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。

R01.05.571131

第二十六号様式別表一（提出用）